

○東北地方の地震活動

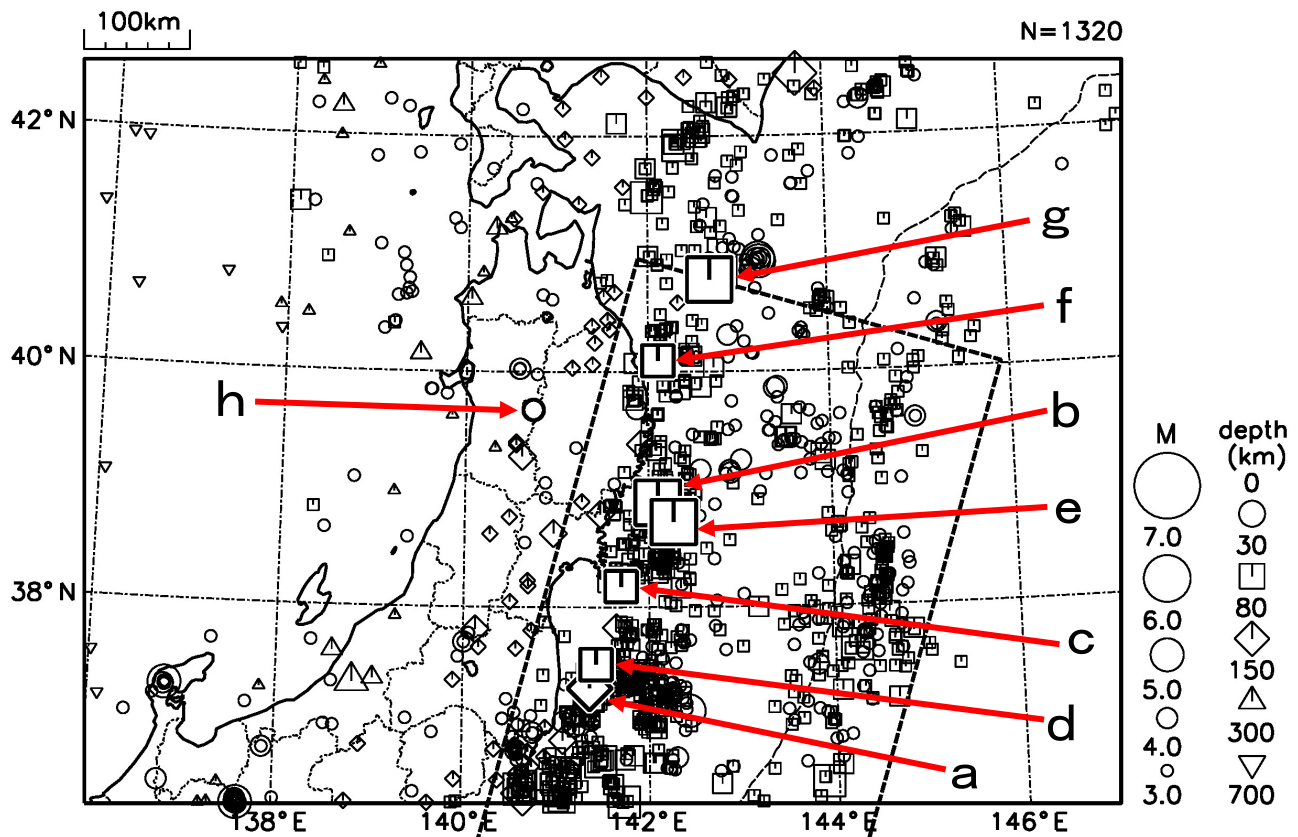


図6 東北地方の震央分布図（2020年1月1日～12月31日 M $\geq$ 3.0）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い破線で示す。

〔概況〕

2020年に東北地方で震度4以上を観測した地震は10回（2019年は9回）であった。
2020年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

2月12日19時37分に福島県沖の深さ87kmでM5.4の地震（図6中のa）が発生し、宮城県、福島県、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4月20日05時39分に宮城県沖の深さ46kmでM6.2の地震（図6中のb）が発生し、宮城県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月18日12時00分に宮城県沖の深さ51kmでM5.2の地震（図6中のc）が発生し、宮城県松島町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月19日12時17分に福島県沖の深さ50kmでM5.4の地震（図6中のd）が発生し、福島県と宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月12日11時44分に宮城県沖の深さ43kmでM6.2の地震（図6中のe）が発生し、宮城県、岩手県、青森県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽症者1人の被害が生じた（宮城県による）。

12月12日16時18分に岩手県沖の深さ48kmでM5.6の地震（図6中のf）が発生し、青森県階上町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した。この地

震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（図6中のg）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者1人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

・ 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

3月11日13時04分に秋田県内陸南部の深さ12kmでM4.4の地震（図6中のh）が発生し、秋田県仙北市で震度4を観測したほか、秋田県と岩手県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。